

# 地震一口メモ No. 213

## 毎月発行する地震解説資料

まとまった期間の地震活動を振り返り、防災行動に活用しましょう

みなさんが地震情報を目にするのは、地震発生直後にテレビやニュースで伝えられる震源や震度の速報が多いかもしれませんが。発生した地震に対する防災対応をとるためには、速報などの情報を収集することは大切です。それに加え普段から、まとまった期間の地震活動の推移を見ることで、お住いの地域の地震活動の特徴を理解し、防災行動に活用することもできます。気象庁は1カ月ごとの地震活動をまとめた資料を作成しHPに掲載していますので、是非ご覧ください。

大阪管区気象台は「大阪府の地震」と「大阪管内の地震活動図」を毎月作成しています。「大阪府の地震」では、1カ月ごとの近畿地方及びその周辺地域の地震活動、近畿地方で震度1以上を観測した地震、大阪府で震度1以上を観測した地震については、府内で観測された震度の分布などの詳細情報を掲載しています。「大阪管内の地震活動図」では、1カ月ごとの地震活動図、概況、断面図、地震表を掲載しています。また、気象庁本庁が発行する「地震・火山月報（防災編）」では、日本及びその周辺での主な地震活動、世界の主な地震について掲載しており、南海トラフ周辺の地殻活動として、毎月開催される南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会の検討結果を踏まえた資料も掲載しています。

また、2013年から2022年の10年間に大阪府で震度1以上を観測した地震の震度別の回数を以下の表にまとめました。ここ4年間は大阪府で震度4以上を観測する地震は発生していませんが、過去には2013年4月13日の淡路島付近の地震（深さ15km、M6.3）により大阪府で震度5弱を観測、2018年6月18日の大阪府北部の地震（深さ13km、M6.1）により大阪府で震度6弱を観測しています。このように、大阪府やその周辺部でも大きな地震が発生する可能性があるため、いつ大きな揺れに見舞われても身を守るができるように、日頃から備えておきましょう。

大阪管区気象台 HP

○大阪府の地震：[https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/os\\_monthly.html](https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/os_monthly.html)

○大阪管内の地震活動図（月版）：[https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/divos\\_monthly.html](https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/divos_monthly.html)

気象庁 HP

○地震・火山月報（防災編）：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/index.html#monthly>

○南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会：

<https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

表：2013年から2022年に大阪府で震度1以上を観測した地震の震度別回数

	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
2013年	15	7	2		1					25
2014年	15	5		1						21
2015年	17	12	1							30
2016年	11	5	3	2						21
2017年	13	5								18
2018年	49	17	6	1			1			74
2019年	11	4	1							16
2020年	12	3								15
2021年	26	10	2							38
2022年	26	11	6							43
合計	195	79	21	4	1	0	1	0	0	301

地震はいつ発生するかわかりません  
日頃からの備えを確認しておきましょう